

事業提案概要書

(有) 田中漬物

1 市民の平等な利用を確保する提案

「人、食、農を大切に、すべての人々の豊かな暮らしと地域づくりに貢献する」ことを経営方針に掲げ、施設を利用する生産者やお客様、関係するすべての方々へのよりよいサービスと安心安全で快適な空間を提供できるよう尽力致します。

- ・宮崎市との連携を図りながら、安心安全な施設にできるよう管理していきます。
- ・施設を利用するすべての方々安心して利用できるよう施設管理及び感染症対策を行います。
- ・生産者やお客様の意見、要望を真摯に受け止め日々改善に取り組みます。
- ・施設を利用するすべての方々へのよりよいサービスの為に、定期的な研修を行います。
- ・地域生産者との連携を図りながら、持続可能な生産と消費の形態を確保し食品ロスに努めます。
- ・急な災害時や不審者へ常に備え、利用者や避難住民への安全管理に努めます。

※事業計画書 1-(1)

<p>●利用者の要望・意見への</p> <ul style="list-style-type: none">・クレーム対応マニュアルの作成・研修による人材育成・施設利用者へのアンケート調査 <p>※事業計画書 1-(2)</p>	<p>●高齢者、身体的弱者への配慮</p> <ul style="list-style-type: none">・通路上の段差の注意喚起や人的介助、通路の確保・定期的なアンケート調査の実施 <p>事業計画書 1-(3)</p>
--	--

2 施設の設置目的を効果的に達成する提案

<p>●利用サービス向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・快適な空間の提供・広告チラシやSNSでの情報発信の充実	<p>●利用者増加を図るための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・新部門の立ち上げ(農家レスキュー)・イベント企画の立案と実施・スポット商品の導入と充実地元市民の作品展示
---	--

●施設の設置目的の理解と課題の認識

【施設の設置目的】

地域の特産物、農産加工品販売等を行うことで地域農業、食品加工業や飲食店の発展を支える重要な施設と考えます。また人と人をつなぎ、地域全体の連携を図る為の重要な拠点とも言えます。

【課題の認識】

- ・地域特産品の新たな商品づくりや、特産品を県内外に発信し更なる発展の向上を目指す
- ・生産者の高齢化に伴い、特産物や農産物加工品等が年々減少していることの重要性
- ・高速道路開通により県道 28 号線の利用者が大幅に減少したことの重要性

●設置目的に沿って施設の効用を最大限に発揮できる提案

- ・イベントの充実による活力ある地域づくり
- ・休憩機能と情報発信機能の充実化による道路利用者の利便性の向上
- ・地域オリジナルの商品開発と地産地消運動
- ・SNS(HP、インスタグラム)による農産加工品の情報発信と販売

※事業計画書 2-(1)(2)(3)(4)

3 施設の管理に係る経費の軽減を図る提案

●指定管理料の基本的な考え

施設を利用するすべての方々が安心安全で、快適に利用できる為の施設維持管理費として考えます。また、管理者として維持管理費を削減できるよう努力してまいります。

●指定管理料提案額

- ▶宮崎市道の駅田野総合案内施設： 2,270 千円(令和 6 年度)
- ▶宮崎市田野物産センター： 指定管理料なし (令和 6~8 年度)

- ・社員スキルの向上と業務の効率化
- ・光熱費の削減
- ・人件費の削減
- ・自主事業費の縮減

※事業計画書 3-(1)

4 施設の管理を安定して行う為の能力

●人的体制の確保及び研修体制

- ▶ 配置計画 社長⇒店長(店舗全体の管理)⇒社員(事務、実務管理)
⇒農家レスキュー(集荷、調理、実務管理)
- ▶ 勤務体制 平日 店長(副店長)(1名)、社員(各3名)
休日 店長(副店長)(2名)、社員(各3名)
- ▶ 職員の研修体制 ・専門家派遣による研修会(基本接客、電話対応、クレーム対応)
・商品取り扱いに関する勉強会
・SNSに関する勉強会

●事業計画の実現可能性

- ▶ 地域関係機関等の連携
 - ・農家レスキューを通じた連携強化
 - ・地元大学との連携
 - ・地元中学校の職場体験学習への協力
- ▶ 市との連携
 - ・事業報告書による的確な報告
 - ・職場体験学習、イベントへの参加等、宮崎市要請への協力
- ▶ 地域や利用者のニーズの把握
 - ・店頭でのアンケート調査からのニーズの把握
 - ・SNSアンケート調査からのニーズの把握

●弊社の安定性・信頼性

- ・平成7年より漬物製造の会社【有限会社田中漬物】を設立
- ・適正な会計管理の為、公認会計士の委嘱
- ・人事労務管理の為、社会保険労務士の委嘱

※事業報告書 4-(1)(2)(3)

5 安全管理に対する対応

- ▶ 自然災害(地震、火災)への対応
 - ・自然災害対応に備えたマニュアルの整備
 - ・防火管理者の確保
 - ・災害時における避難者への食料提供や水の配給など被災者支援マニュアルの整備
- ▶ 不審者への対応
 - ・不審者対応マニュアルの作成とスタッフ研修の実施
 - ・警察、市役所、学校機関への連絡と情報共有
- ▶ 設備事故への対応
 - ・利用者の安全の確保と周囲への呼びかけ等の対応
 - ・市への報告とその後の早急な対応対策の実施
- ▶ その他、利用者の安全を図るための対応、時間外での対応
 - ・防犯カメラの設置
 - ・警備委託業者との連携を図った防犯体制の徹底

※事業報告書 5-(1)

6 労働福祉の状況及び環境保護

●雇用に関する考え方

弊社の経営方針から、正社員・契約社員を含めたすべての人々を大切にしていきたいと考えております。地域や人々から愛されるお店になる為には、スタッフが第一に楽しく心豊かに仕事ができる環境を作っていかなければいけません。

- ・働きやすい環境づくり
- ・スタッフ一人一人が個性を生かしパフォーマンスを発揮できる環境
- ・教育体制が整備され自信をもって接客対応ができる
- ・福利厚生を整備(育児休業、介護休暇、有給休暇取得の推進)

●障がい者就労支援への対応等

- ・障がい者雇用の推進 ・障がい者就労施設からの委託販売の推進
- ・障がい者就労施設の利用促進

●環境に配慮した施設管理

- ・施設管理における省エネ活動の推進 ・環境保護の為のアイドリングストップ啓発活動の推進
- ・フードロス削減活動の推進 ・ボトルキャップ支援の活動の推進

●イベント事業

- ・定期イベント(月1回) ・新茶祭り(5月) ・干し大根祭り(12月～2月)
- ・お客様提供型イベント(月1回) ・創業記念感謝祭(2月) ・夕涼み会(9月～10月)
- ・春・秋の団子祭り(4月・10月) ・鏡開き(1月)

●SDGsへの取り組み

地元食材の廃棄ロスを削減する為もったいないコーナーの設置

飲食店業者、お弁当業者への協力要請

●アンケート調査

地元大学との共同アンケート調査の実施

●作品展示

町民の作品や町内保育園児による絵の展示

●宅配サービスの実施

高齢者や、体の不自由な方など、来店が困難な方への宅配サービスの実施